

講座・部門紹介

URL <http://www.fmu.ac.jp/home/anatomy2/anatomy2-fop.htm>

当講座では、主に細胞内の分解代謝に関わるリソソームシステムについての研究を行っています。特にリソソーム酵素がリソソームに辿り着くまでの「細胞内小胞輸送」、および分解を受ける基質の収集分解機構の一つ、「オートファジー」に注目しています。また、新たに「増殖因子による糖代謝制御の研究」や「がん関連分子の細胞生物学的研究」も始めました。電子顕微鏡解析を得意としており、特定分子の細胞内局在に関する多くの共同研究も行っています。教育は組織学を主とし、一部肉眼解剖学を担当しています。

staff スタッフ紹介



教授 和栗 聡

昭和57年 新潟県立高田高等学校卒業
昭和63年 筑波大学医学専門学群卒業
平成4年 筑波大学大学院医学研究科修了

教育専門分野

- 1) 人体解剖学
- 2) 組織学

研究分野

- 1) 細胞生物学
 - 2) 組織学
 - 3) 神経科学
 - 4) がんトランスレーショナルリサーチ
- 趣味：ジョギング、読書

講座・部門の主な研究内容

1. オートファジー機構と病態
2. トランスゴルジ網とエンドソーム間の小胞輸送
3. ショウジョウバエにおけるポストゴルジ輸送機構
4. 線維芽細胞増殖因子による代謝機能発現機構
5. がん関連分子の細胞生物学的研究
6. 様々な分子の組織細胞内局在解析
7. 凍結超薄切片を用いた免疫電顕法の開発

研修医、臨床医入学時の研究分野

1. オートファジー／リソソーム分解機構と病態
2. がん関連分子の発現局在解析と機能
3. 特定分子の組織細胞内局在と機能

講座・部門からのメッセージ

研修医を勤めながら、少しでも基礎医学の研究に関わっていたい人、形を見るのが好きな人、あるいは上記研究内容に興味がある人は是非足を運んでください。